小3理科 身近な生き物の観察（こん虫と植物）No.1

答えの 選択肢の ○を 1つだけ ぬる。
まちがえたら けしゴムで けす。

なまえ

出席番号　必要な人は書く

問1 ダンゴムシは、どのような場所で見つけることができますか。

- ○ 木の上の高いところ
- ○ 石の下のしめったところ
- ○ 池の中の深いところ
- ○ 日当たりのよいかわいたところ

問2 こん虫のせい虫の体は、いくつに分かれていますか。

- ○ 5つの部分
- ○ 4つの部分
- ○ 2つの部分
- ○ 3つの部分

問3 植物の草たけや、葉の数など、数字で表せるものを表したグラフで、大きさをくらべやすくするために使うものはどれですか。

- ○ えにっき
- ○ しゃしん
- ○ ぼうグラフ
- ○ スケッチ

問4 マリーゴールドのたねができるのは、どのようなときですか。

- ○ 花がさき始める前
- ○ 花がさき終わった後
- ○ 葉がのびているとき
- ○ 芽が出る前

問5 チョウの育ち方で、よう虫の次になり、せい虫になる前の時期を何といいますか。

- ○ たまご
- ○ さなぎ
- ○ せい虫
- ○ よう虫

問6 植物の草たけを正しくはかるとき、どこからどこまでの長さをはかりますか。

- ○ 地面からくきのいちばん上まで
- ○ 根の先からいちばん上の葉の先まで
- ○ 地面からいちばん下の葉のつけ根まで
- ○ 地面からいちばん上の葉のつけ根まで

問7 こん虫の体について、６本のあしはどの部分から生えていますか。

- ○ 頭（あたま）
- ○ おしり
- ○ むね
- ○ はら

問8 モンシロチョウが、花のみつを食べるようになるのはどの時期ですか。

- ○ 成虫のとき
- ○ たまごのとき
- ○ さなぎのとき
- ○ 幼虫のとき

問9 土の中に巣をつくり、食べ物を運びこむ虫はどれですか。

- ○ カマキリ
- ○ アリ
- ○ モンシロチョウ
- ○ テントウムシ

問10 こん虫のせい虫の体は、頭、むねと、もう一つは何という部分に分かれていますか。

- ○ はら
- ○ あし
- ○ せなか
- ○ おしり

問11 アゲハが、ミカンやサンショウの葉などにうみつけるものは何ですか。

- ○ アゲハのたまご
- ○ カブトムシのたまご
- ○ カマキリのたまご
- ○ モンシロチョウのたまご

問12 虫めがねを使って、手に持てる小さな草花などをかんさつするとき、よく見えるようにするためには、何を動かしますか。

- ○ 地面
- ○ 見ているもの
- ○ 自分の頭
- ○ 太陽

問13 さなぎの時期のようすについて、正しく説明しているものはどれですか。

- ○ 空を飛んで移動する。
- ○ 元気に歩き回る。
- ○ たくさん食べものを食べる。
- ○ 何も食べずに動かなくなる。

問14 チョウのあしがついている部分と、あしの本数の組み合わせとして正しいものはどれですか。

- ○ はらに6本のあしがついている
- ○ むねに8本のあしがついている
- ○ 頭に4本のあしがついている
- ○ むねに6本のあしがついている

問15 草むらや木の近くにこん虫が多くいるのは、なぜですか。

- ○ 食べ物はなくて、およぐ練習ができるからです。
- ○ 食べ物がなくて、敵からすぐに見つかるからです。
- ○ 食べ物があったり、敵から身をかくしたりできるからです。
- ○ 食べ物があって、いつでも人間につかまえてもらえるからです。

問16 チョウのよう虫は、どのようにして大きくなりますか。

- ○ 何も食べずに眠って育つ。
- ○ 食べ物を食べて育つ。
- ○ 土の栄養をすいこんで育つ。
- ○ 水だけを飲んで育つ。

QRを 読んで 答え合わせ
答案を 撮って 自動採点
点数は マイページに ためよう

小3理科 身近な生き物の観察（こん虫と植物）No.1

赤い ○ が 正しい 答え。
まちがえた 問は もう一度 とこう。

こたえ

問1 ダンゴムシは、どのような場所で見つけることができますか。

- ○ 木の上の高いところ
- ● 石の下のしめったところ
- ○ 池の中の深いところ
- ○ 日当たりのよいかわいたところ

問2 こん虫のせい虫の体は、いくつに分かれていますか。

- ○ 5つの部分
- ○ 4つの部分
- ○ 2つの部分
- ● 3つの部分

問3 植物の草たけや、葉の数など、数字で表せるものを表したグラフで、大きさをくらべやすくするために使うものはどれですか。

- ○ えにっき
- ○ しゃしん
- ● ぼうグラフ
- ○ スケッチ

問4 マリーゴールドのたねができるのは、どのようなときですか。

- ○ 花がさき始める前
- ● 花がさき終わった後
- ○ 葉がのびているとき
- ○ 芽が出る前

問5 チョウの育ち方で、よう虫の次になり、せい虫になる前の時期を何といいますか。

- ○ たまご
- ● さなぎ
- ○ せい虫
- ○ よう虫

問6 植物の草たけを正しくはかるとき、どこからどこまでの長さをはかりますか。

- ○ 地面からくきのいちばん上まで
- ○ 根の先からいちばん上の葉の先まで
- ○ 地面からいちばん下の葉のつけ根まで
- ● 地面からいちばん上の葉のつけ根まで

問7 こん虫の体について、６本のあしはどの部分から生えていますか。

- ○ 頭（あたま）
- ○ おしり
- ● むね
- ○ はら

問8 モンシロチョウが、花のみつを食べるようになるのはどの時期ですか。

- ● 成虫のとき
- ○ たまごのとき
- ○ さなぎのとき
- ○ 幼虫のとき

問9 土の中に巣をつくり、食べ物を運びこむ虫はどれですか。

- ○ カマキリ
- ● アリ
- ○ モンシロチョウ
- ○ テントウムシ

問10 こん虫のせい虫の体は、頭、むねと、もう一つは何という部分に分かれていますか。

- ● はら
- ○ あし
- ○ せなか
- ○ おしり

問11 アゲハが、ミカンやサンショウの葉などにうみつけるものは何ですか。

- ● アゲハのたまご
- ○ カブトムシのたまご
- ○ カマキリのたまご
- ○ モンシロチョウのたまご

問12 虫めがねを使って、手に持てる小さな草花などをかんさつするとき、よく見えるようにするためには、何を動かしますか。

- ○ 地面
- ● 見ているもの
- ○ 自分の頭
- ○ 太陽

問13 さなぎの時期のようすについて、正しく説明しているものはどれですか。

- ○ 空を飛んで移動する。
- ○ 元気に歩き回る。
- ○ たくさん食べものを食べる。
- ● 何も食べずに動かなくなる。

問14 チョウのあしがついている部分と、あしの本数の組み合わせとして正しいものはどれですか。

- ○ はらに6本のあしがついている
- ○ むねに8本のあしがついている
- ○ 頭に4本のあしがついている
- ● むねに6本のあしがついている

問15 草むらや木の近くにこん虫が多くいるのは、なぜですか。

- ○ 食べ物はなくて、およぐ練習ができるからです。
- ○ 食べ物がなくて、敵からすぐに見つかるからです。
- ● 食べ物があったり、敵から身をかくしたりできるからです。
- ○ 食べ物があって、いつでも人間につかまえてもらえるからです。

問16 チョウのよう虫は、どのようにして大きくなりますか。

- ○ 何も食べずに眠って育つ。
- ● 食べ物を食べて育つ。
- ○ 土の栄養をすいこんで育つ。
- ○ 水だけを飲んで育つ。